

いざという時、あなたの勇気で救える命があります

心肺蘇生法

1

119番通報とAEDの手配

大丈夫ですか！

救急車を呼んでください！
AEDを持ってきてください！

2

呼吸がないか判断に迷う時は……

ただちに
胸骨圧迫
(心臓マッサージ)
を開始！

強く

胸が5cm沈むように圧迫

早く

1分間に100~120回のテンポ

絶え間なく

中断は最小限に

3

AEDで除細動(電気ショック)

AEDが到着したら電源を入れて(ふたを開けると電源が入る機種もあります)電極パッドを装着し、音声ガイドに従います。

電気ショック後
ただちに胸骨圧迫(心臓マッサージ)を再開します。

除細動ボタンを押すときは、「みんな離れて」と声を出し、手振りも使って離れるように指示します。

電気ショックが必要な場合に、自動的に電気が流れる機種もあります。この場合も音声メッセージなどに従って傷病者から離れて下さい。

もしあなたの目の前で人が倒れたら、どうしますか？

救急車の平均到着時間は9.4分[※]といわれています。心停止から1分ごとに、救命率は7~10%下がります。その間に、あなたに出来ることがあります。

※令和4年版救急救助の現況より

みんな離れて！



新型コロナウイルス(COVID-19)が流行している状況では**すべての心停止傷病者に感染の疑いがあるものとして対応**

- 倒れている人がマスクをしていたら、外さずに胸骨圧迫を開始し、マスクをしていなければ、口と鼻に布をかぶせてから開始しましょう。
- 成人の心停止に対しては、人工呼吸を行わずに胸骨圧迫とAEDによる電気ショックを実施して下さい。
- 小児の心停止に対しては、人工呼吸ができる場合は胸骨圧迫に人工呼吸を組み合わせ実施して下さい。感染の危険などを考え人工呼吸を行うことにめらいがある場合には、胸骨圧迫だけを続けて下さい。

「救急蘇生法の手順」をチェックしましょう。

救急蘇生法

携帯電話をご利用の方はこちら▶



9月9日は救急の日、9月3日~9日は救急医療週間

お問い合わせは、地域医師会、日本赤十字社、消防署まで。

日本医師会

<https://www.med.or.jp/>